

ボッシュ株式会社が輸入・販売した「電気食器洗い機」および「電気衣類乾燥機」に関する不具合対応のご報告

当社が1984年から1992年までに輸入・販売した電気食器洗い機および電気乾燥機の一部について、内部部品の不具合により発煙、発火等の事故が発生したことから、2004年11月にリコールを実施し、点検・部品交換に努めてまいりました。

当社のこれまでの対応状況および今後の対応についてご報告させていただきます。

お客様には大変なご迷惑とお手数をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

1. これまでの経緯

1984年から1992年の間に、当時のボッシュ株式会社(2005年7月に現在の当社に吸収合併されております)がドイツの家電メ-カ-である BSH BOSCH UND SIEMENS HAUSGERATE GmbH(以下「BSH」)から輸入・販売した電気食器洗い機および電気乾燥機の一部に、メインターミナル部の接触不良やコンデンサの不具合等による発煙・発火等の事故が発生しました。このため、2004年11月にリコールを届け出、経済産業省の指導の下、点検および部品交換を実施してまいりました。

その後点検・部品交換の進捗率が低いことから、2006年11月に再度全国紙に社告を掲載いたしました。その後も進捗率は思わしくなく、さらに未点検の対象機種に火災事故が発生したことから、経済産業省の指導のもとに2007年2月19日にこの度の新聞社告を掲載することとなったものです。

2. 2007年2月のお客様への告知活動

2007年2月19日には2006年11月の社告の掲載時には実施しなかった地方紙17紙を対象とした社告掲載を実施いたしました。また、同日付けで当社ホームページのトップページに「再度のお願い」というお客様に、無料で対象機種の点検と部品の交換を行う旨のページを新規に設け、この中で、メールによる問い合わせもできるように、専用のメールアドレスを設けて対応することといたしました。

また、2007年2月26日には全国五大紙および東京・中日新聞に約2000万枚、チラシを折り込み配布して、広く消費者の方々に呼びかけを行い、お客様へのご注意の喚起と対象機種の発見に努めております。 [折込みチラシ](#)

3. 具体的な点検・部品交換の内容

今回対象となる、「電気食器洗い機」および「電気乾燥機」の無料での内部部品(コンデンサ、ドアスイッチ、ターミナル)の点検および交換を行わせていただく旨の内容となっております。

4. 対象機種

(1) 電気乾燥機(衣類乾燥機)

WTA2300

WTA2910

WTL4100 ~ WTL4610

WTU4200 ~ WTU4600



電気乾燥機

(2) 電気食器洗い機(幅60cmタイプ)

- 下記機種で製造番号がFD6901~FD7212が対象です。

SMI5011 ~ SMI6032

SMS2011 ~ SMS6021

SMU2011 ~ SMU2021

S510

(3) 電気食器洗い機(幅45cmタイプ)

SPI5011 ~ SPI6322

SPS2011 ~ SPS6122

P612

P512



電気食器洗い機

5. 今後の対応について

さまざまな関係先の方々のご協力により、点検・部品交換の進捗率を上げるように取り組んでまいりましたが、今後も経済産業省のご指導をいただきながら、販売先の把握および点検・部品交換の進捗率向上に向けた各種施策を引き続き検討、実施して参ります。

ご連絡窓口・フリーダイヤル他

ボッシュ コールセンター:

フリーダイヤル(無料) 電話 0120-975-132

フリーダイヤル(無料) FAX 0120-956-205

専用メールアドレス RBJP.SQW3-BSH@bosch.com

受付時間 : 月~金 9:00~12:00、 13:00~17:00

(土・日・祝祭日は除く)

以 上